

平成19年度

決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

平成19年度 決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,973	1,973	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	18	59	41	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	0	0	0	
自己収入	259	291	32	
授業料、入学料及び検定料収入	252	282	30	(注2)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	7	9	2	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	20	46	26	(注4)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	93	133	40	(注4)
計	2,363	2,502	139	
支出				
業務費	1,706	1,666	△ 40	
教育研究経費	1,706	1,666	△ 40	(注6)
一般管理費	618	558	△ 60	(注7)
施設整備費	0	0	0	
補助金等	18	60	42	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	20	41	21	(注9)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	2,363	2,325	△ 37	
収入－支出	0	176	176	

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については予算段階では確定していなかった補助事業が採択されたため予算金額に比して決算金額が41百万円多額となっております。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生数増加のため、予算額に比して決算金額が30百万円多額となっております。
- (注3) 雑収入については、主として落雷被害に係る保険金がおきたことにより、予算金額に比して決算金額が2百万円多額となっております。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については予算段階では予定していなかった国の各組織及び民間から受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して26百万円多額となっております。
- (注5) 目的積立金取崩額については、平成19年度先導科学研究科新専攻にかかる教育環境整備及びキャンパス情報ネットワークシステム改修等のために当初92百万円の取崩を予定していたが、さらに葉山高等研究センタープロジェクト経費及びアーカイブ事業にかかる設備・施設改修が必要となったため、予算金額に比して決算金額が40百万円多額となっております。
- (注6) 業務費については、教育研究経費において事業の見直し等を行った結果、予算金額に比して決算金額が40百万円少額となっております。
- (注7) 一般管理費については予算段階では予定していなかった業務内容見直し及び節減合理化により、60百万円少額となっております。
- (注8) (注1)と同様の理由により、予算金額に比して42百万円多額となっております。
- (注9) (注4)と同様の理由により、予算金額に比して21百万円多額となっております。